

市民と公園がつくりだす都市や地域の魅力 ～堺自然ふれあいの森を事例に～

21世紀の成熟型社会の中、産・官・学・民、連携の下で、崩壊しつつある里山の再生と活性化をどのように展開していけば良いのでしょうか。みどりや公園に求められる役割の解説や、堺市の南部に広がる南部丘陵の一面に位置し、市の公園であり、「森の学校」をテーマに20年近く活動を続けている「堺自然ふれあいの森」を紹介しながら、皆様とともに考えてみたいと思います。

平成30年

6月2日(土)

10:00～11:30

会場 | 堺市南区役所2階会議室
(堺市南区桃山台1-1-1)

定員 | 100名(事前申し込み不要)

参加費無料

※この講座は「第12回里山保全ボランティア養成講座」と合同開催です



■ 講師 増田 昇

大阪府立大学名誉教授・植物工場研究センター長
専門は緑地学(ランドスケープ・アーキテクチャー)で、都市や地域の自然や文化的景観の保全、魅力的な風景づくりに関する研究領域。主に公園緑地を中心として都市や地域の計画づくりや運営管理に携わっている。また、近年では泉北ニュータウンの再生に深く関わると共に、堺自然ふれあいの森では計画当初からアドバイザーとして長らく関わっている。



お問い合わせ

堺自然ふれあいの森

〒590-0124 大阪府堺市南区畑1740

TEL: 072-290-0800 FAX: 072-290-0811

HP: <http://www.sakai-fureainomori.jp>

休園日: 月曜日(祝日の場合は、翌日休み)、年末年始



手話通訳・要約筆記をご希望される方は、5月10日(木)までに、ふれあいの森までご連絡ください。

